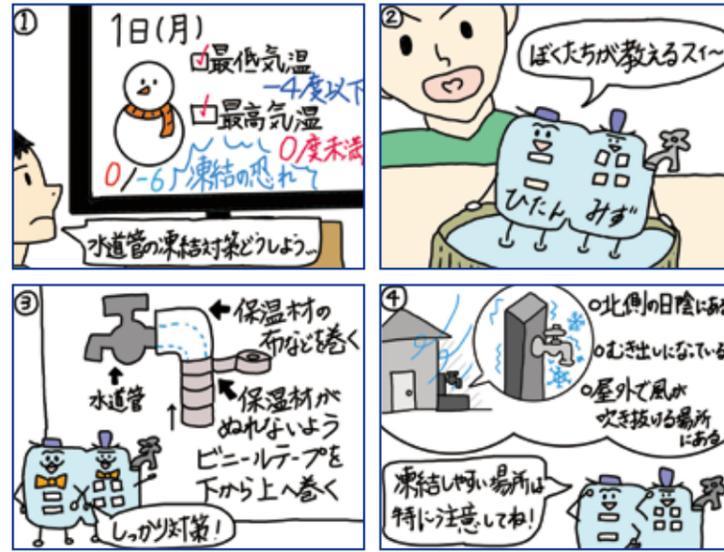


ひたんみず通信

- 日田の魅力あふれる「水」に関する話題をお届けします -

水道管の凍結防止対策を!



もしも凍結してしまったら…

自然に解けるまで待つことをお勧めします。どうしても早めには、蛇口を開けた状態にし、蛇口や露出している水道管にタオルを巻き、ゆっくりぬるま湯をかけてください。



熱湯は絶対に使用しないでください。管が破裂する恐れがあります。水道が凍結したまま外出するときは蛇口が閉まっていることを確認しましょう。

詳細はこちら▶



水道管が凍結破損したときは

☎経営管理課窓口係 ☎2224 料金センター ☎2220 (市役所5階)

まず、破損した機器の元栓又は水道メーターボックス内のバルブを閉めて漏水を止めてください。

万一の破損に備えて、自宅の水道メーターのバルブの位置を確認しておきましょう。水道管を修理するときは、市の指定給水装置工事業者(右記二次元コードから確認できます)に依頼してください。



なお、凍結破損による漏水は原則、上下水道使用料金の減免対象となりません。また、修理費用は自己負担となります。

※公道や空き家の漏水を発見した場合は、施設工務課水道係 ☎2237 (市役所5階)にご連絡ください。

【令和5年度決算概要】

①水道事業会計 ②下水道事業会計の決算をお知らせします。

①水道事業	決算額
収益的収入	12億8,708万1千円
収益的支出	11億3,684万8千円
資本的収入	3億2,096万円
資本的支出	7億4,930万3千円

給水人口	年間配水量	1日最大配水量	
47,043人	6,308,008m ³	19,072m ³	
1日平均配水量	1人1日最大配水量	総有収量	有収率
17,235m ³	405ℓ	5,275,084m ³	83.63%

②下水道事業	決算額
収益的収入	20億2,396万3千円
収益的支出	19億9,517万9千円
資本的収入	6億3,590万9千円
資本的支出	12億2,326万9千円

整備済面積	処理区域内人口	水洗化人口	水洗化率
1398.7ha	46,118人	40,855人	88.6%

☎経営管理課経営係 ☎28101 (市役所5階)

“ともに暮らす”を支える

「障害者週間」は障がい者の福祉についての関心と理解を深め、障がい者があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的に設定されました。誰もが互いに人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」の実現に向け、一人ひとりが障がい者への理解を深めましょう。今回は市で取り組んでいる「社会参加促進事業」を紹介します。

☎社会福祉課障害福祉係 ☎8290 (市役所1階)

【社会参加促進事業】

市及び日田市社会福祉協議会では、障がいの有無に関わらず、みんなが平等に当たり前に生活すること(ノーマライゼーションの理念)の実現に向けて、障がいのある人の自立と社会参加を進める次の取組を行っています。

●点字・声の広報等の発行事業

「点字広報」は点訳ボランティア「たんぼぼの会」の15人、「声の広報」は「かたつむりの会」の6人に協力していただき、発行しています。

【声の広報】「広報ひた」と「社協だより」を音読し、テープに吹き込み、希望する視覚に障がいのある人へ配布しています。



【点字広報】「広報ひた」や「社協だより」「パトリア日田イベントニュース」等を点訳し、希望する視覚に障がいのある人へ配布しています。



●奉仕員養成事業

【手話奉仕員養成】

聴覚障がいへの理解を深め、日常会話程度の手話表現の技術を習得するための講座を週1回(1回2時間程度)開催しています。

【点訳奉仕員養成】

視覚障がいへの理解を深め、点訳技術を習得するための講座を月3回(1回2時間程度)開催しています。

●スポーツ・レクリエーション

教室開催事業

障がい者スポーツ教室として、ふうせんバレーの教室を行っています。毎月2回、大山小中学校で練習しています。



お気軽に日田市社会福祉協議会 ☎247026までご相談ください。

①障害者自動車運転免許取得助成事業

障がいのある人に対して、自動車運転免許の取得に要する費用の一部を助成しています。事前に社会福祉課までご相談ください。

③競技用装具購入助成事業

障がいのある人がスポーツを行う際に、個別に調整が必要な競技用装具(義肢、義手等)の購入費の一部を助成しています。

②身体障害者用自動車改造費助成事業

身体に障がいのある人が、就労などの社会活動に参加するため購入した自動車を、自分で運転するために改造する場合の費用の一部を助成しています。事前に社会福祉課までご相談ください。

